また、国内実績のない外国籍企業が国外での施工実績により参加する場合、中国地方整備局総合評価審査委員会において審査の上、2⑹の同種工事の施工実績として妥当と判断された場合、選抜者に加える。

1）企業の能力等（審査評価点）

①　申請書に記載された同種工事の実績について評価する。

②　ワーク・ライフ・バランス等推進企業について評価する。

③　工事の確実かつ円滑な実施体制として地域内における本店の有無について評価する。

2）技術者の能力等（審査評価点）

①　申請書に記載された同種工事の実績について評価する。

上記発注工事で、従事役職が担当技術者での評定点の場合には、主任（監理）技術者の評定点の場合での加算点の1／2とする。なお、上記発注工事で、従事役職が現場代理人の場合は主任（監理）技術者と同等の評価とする。

ただし、平成15年4月1日以降に産休育休を取得した場合は、産休育休期間に相当する期間を評価対象期間に加えることができる。

Ⅱ　二次審査（選抜された者）

一次審査で選抜された者で、下記4⑷2）の期間内に技術提案（具体的な施工計画）及び標準案による技術的所見（施工計画）、新技術の実証に関する技術提案を提出した者を対象に実施する。

本工事の総合評価における評価項目及び評価の着目点は、次のとおりとする。

以下、技術提案（具体的な施工計画）とは、標準案と一部又は全て異なる施工方法で施工することをいい、標準案とは、入札説明書（添付図面等を含む。）の設計図面及び仕様等に示した施工方法にしたがって施工することをいう。

1）施工体制（施工体制評価点）

①　品質確保の実効性　「工事の品質確保のための適切な施工体制」について着目し評価する。

②　施工体制確保の確実性　「工事の品質確保のための施工体制のほか、必要な人員及び材料の確保等の適切な施工体制」について着目し評価する。

2）技術提案（具体的な施工計画）（加算点）

本工事は、小田川の河積確保のため南山を掘削するものであり、法面直下には県道下原船穂線が位置し、生活道としての利用頻度が高いことから、法面安定の性能・機能の向上に特に配慮が必要である。また、本工事は、施工機械錯綜及び濁水流出について特に配慮する必要があり、掘削箇所での施工機械の安全管理及び水質汚濁抑制に着目し、以下の「工事目的物の性能・機能の向上に関する施工計画」、「社会的要請に関する施工計画」を評価項目とする。

①　工事目的物の性能・機能の向上に関する施工計画

○切土法面の安定性が重要であり、浮石等に十分留意する必要がある。さらに、工期内に確実な施工にも留意する必要がある。

○南山の掘削法面表層部には粘板岩と砂岩が存在し、その境界部等の緩みに起因するすべり対策として、アンカー工を行う。アンカー工の穿孔から定着までの一連の施工は、法面の耐久性に重要な作業であり、施工に十分留意する必要がある。

②　社会的要請に関する施工計画

○本施工箇所は、直下に小田川、その直下流では高梁川へ合流する位置での掘削作業となる。降雨等に伴う掘削箇所からの汚濁排水は環境面で多大な影響を及ぼすことから汚濁水の流出抑制に十分留意する必要がある。

○本掘削は、直高53mの7mベンチカット工法にて施工を行う。当該施工現場では、施工機械が錯綜するため、狭隘な施工環境での施工機械の接触・転落等の事故は、重大事故に繋がるとともに工事工程に影響することから、掘削場所での安全管理は十分留意する必要がある。

⑵　入札参加者は「価格」及び、「価格以外の要素」をもって入札に参加し、次の①～③の要件に該当する者のうち、下記⑶によって得られる標準点と施工体制評価点と加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

①　入札価格が予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限範囲内であること。

②　「工事目的物の性能・機能の向上に関する施工計画」及び「社会的要請に関する施工計画」が入札説明書に記載した要求要件を満たしていること。

③　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（「基準評価値」）に対して下回らないこと。

⑶　得点配分の詳細は、入札説明書による。

⑷　上記⑵において、評価値の最も高い者が2人以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。

4　入札手続等

⑴　担当部局

〒730―8530 広島県広島市中区上八丁堀6番30号　国土交通省中国地方整備局総務部契約課　ＴＥＬ082―221―9231（代表）内線2526

⑵　入札説明書の交付期間、場所及び方法

1）入札説明書は、平成30年12月17日から平成31年4月25日までに電子入札システムから入手するものとする。

電子入札システム　http://www.e-bisc.go.jp/

2）電子入札システムの利用ができない場合は、以下の交付場所でも交付する。

交付期間：平成30年12月17日から平成31年4月25日までのうち閉庁日を除く毎日の10時00分から17時00分までとする。

交付場所：広島県広島市中区上八丁堀6番30号　国土交通省中国地方整備局総務部契約課

申込み方法：事前の申込みは不要であり、交付場所で手交する。郵送又はＦＡＸによる入手申込みは認めない。

3）歩掛見積書作成に必要な参考資料等：歩掛見積書作成に必要な歩掛見積参考資料（参考図、見積条件等）を本工事の入札説明書と併せて配布する。

⑶　見積に必要な図面等の交付期間、場所及び方法　交付期間及び入手方法は上記⑵1）と同様とする。電子入札システムの利用ができない場合は、上記⑵2）の交付場所で交付する。なお、交付希望を事前に交付場所に以下の必要事項を記入の上、ＦＡＸにて申込（様式自由。）すること。申込があった翌開庁日以降に交付するものとし、交付に際しては、見積に必要な図面等をＣＤでデータとして手交する。

申込書記入項目：当該工事名、会社名、代表者名、住所、電話番号、ＦＡＸ番号、連絡担当者名

⑷　申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

1）申請書及び一次審査に関する資料（企業の能力等、技術者の能力等）

平成30年12月18日から平成31年1月11日17時までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、平成30年12月18日から平成31年1月11日17時（土曜日、日曜日、祝日を除く）までに、上記4⑴に直接持参又は郵送（書留郵便に限る。必着のこと。）すること。

なお、同種工事の施工実績及び主任（監理）技術者の資格・工事経験については、中国地方整備局のホームページに掲載する「技術資料入力システム」により作成したデータとする。技術資料入力システムは、最新バージョンを使用すること。

2）申請書及び二次審査に関する資料（技術提案（具体的な施工計画）及び標準案による技術的所見（施工計画））（選抜された者）

上記3Ⅰに掲げる一次審査で選抜された者は、次に従い技術提案（具体的な施工計画）及び標準案による技術的所見（施工計画）を提出すること。

平成31年2月4日から平成31年2月25日17時までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、平成31年2月4日から平成31年2月25日17時（土曜日、日曜日、祝日を除く）までに、上記4⑴に直接持参又は郵送（書留郵便に限る。必着のこと。）すること。

⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札の締め切りは、平成31年4月25日10時30分。電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、上記⑴に持参又は郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）すること。ＦＡＸによるものは認めない。

開札は、平成31年5月8日10時30分。中国地方整備局入札室にて行う。